

# 第45回 二十五三昧会

## 第13回 共同墓・舎羅林堂/樹木葬・百日紅苑 合同供養 & 講演会

平成29年(2017)  
**3月20日(月・祝)**  
(春分の日・彼岸の中日)



第1回 百日紅苑合同供養の様子



第12回 舎羅林堂合同供養の様子

◆樹木葬 合同供養…14:30~15:00 (百日紅苑にて)

◆共同墓 合同供養…15:00~15:30 (舎羅林堂にて)

\*できる限り、お車でのご来山はご遠慮ください。  
(彼岸の中日ですので大変な混雑が予想されます)

◆太極拳奉納…… 15:45~16:00 (本堂にて)

◆講演会…………… 16:00~17:30 (本堂にて)

◆交流会…………… 17:45~19:30 (本堂にて)

講師：崇禪寺副住職 花園大学社会福祉学部講師 西岡 秀爾 氏

どなたでも  
参加自由!



にしおか しゅうじ  
西岡 秀爾  
NISHIOKA Shuji

### ◆プロフィール

1976年生まれ。崇禪寺(大阪市東淀川区)副住職。花園大学社会福祉学部講師。大阪府立大学社会福祉学部卒業。花園大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。上智大学グリーフケア研究所客員所員。公益財団法人中村元東方研究所連携研究員。いのち臨床仏教者の会事務局長。日本スピリチュアルケア学会スピリチュアルケア師(指導)。

## 悲しみに打ちひしがれたとき、 あなたはどうしますか？

地震、津波、土砂崩れ、交通事故など心苦しいニュースがたえません。また、ニュースにならない様々な個人の死が毎日のようにあります。どのような形で大事な人を亡くすか、また、突然の別れが訪れるかわかりません。また、ガンなどにより自らに死が迫っていることを突然知らされることもあります。私たちは、諸行無常の真ただ中に生きているのです。…そんなとき、人は悲しみに打ちひしがれ、自分の心でありながら自分ではどうしようもできなくなってしまいます。

悲しみとどう向き合うのか、果たして受け入れていけるのか—グリーフケア(グリーフとは、深い悲しみを意味し、悲嘆に暮れる人をそばで支えること)を研究されている曹洞宗の僧侶でもある西岡秀爾先生にお話しさせていただきます。

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時~16時)

会員  
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203